

**2023年度 後学期**  
**文部科学省 職業実践力育成プログラム(BP)認定**  
**「保育・子育て支援ラーニングプログラム」シラバス**  
**(お茶大 ECCELL 社会人プログラム)**

**【後学期】**

基礎科目：からだ・表現ワークショップ

シラバスに関する問い合わせ先 ECCELL 事務局 nyuyoji-reply@cc.ocha.ac.jp

**からだ・表現ワークショップ**

日程：2023年12月2日(土) 10:00～17:00

※2022年度前学期にBP登録し、履修証明書取得を考えている方は、受講により6時間です。

担当：宮里 暁美 (お茶の水女子大学 寄附講座教授)  
浜口 順子 (お茶の水女子大学 教授)

会場：文京区立お茶の水女子大学こども園園舎内外

**主題と目標**

文京区立お茶の水女子大学こども園において、実際の保育空間で表現や子ども理解のワークショップを行い、その体験をディスカッションにより共有し、各自の保育・子育て支援の資質を育む機会とする。今回は<創る・遊ぶ>をテーマにする。

**教科書・参考図書**

適宜紹介する。

**評価方法・評価割合**

レポート(リアクションコメント)・作品 60%、その他(授業や討論への参加状況) 40%

**授業計画**

10:00～12:30 ワークショップ1 「語る」から「遊ぶ」へ ～体で遊ぶ・アートを楽しむ～  
講師 瀧上真帆(目白大学助教)

13:30～16:00 ワークショップ2 「創る」から「暮らし」へ ～創る暮らしを楽しむ～  
講師 杉浦正衛(文京区立お茶の水女子大学こども園職員)  
宮里耕太(もの・物・モノ主宰)

16:00～17:00 ワークショップ3 「語り合い」から「明日」へ ～感じたことを重ね合う～  
講師 瀧上真帆 杉浦正衛 宮里耕太  
進行 宮里暁美

**学生へのメッセージ**

ワクワクした気持ちで日々を過ごしてみたら、新しい可能性がひらけてくるような気がします。<創る・遊ぶ>をテーマにして、<からだと心を動かす体験>を通して自分らしさを発揮するワークショップです。楽しみにご参加ください。